【地域おこし協力隊員募集!】

いたからこととうないとうなかからしているとうとうころからしょうとうかんとうなるからしょうないとうということからしているとうとうことがあるというとうことがあると



~ 酪農ヘルパーとして、地域おこし協力隊として、 小清水町を盛り上げてくれる仲間を募集しています!

牛は、朝夕・毎日必ずお世話をしないと病気になってしまいます。酪農家さんはそのお世話のため「家族全員で丸一日完全に休む」のが難しい現状があります。お子さんの学校行事への参加や、家族旅行などもなかなかできません。そんな時こそ「酪農ヘルパー」の出番です!

酪農ヘルパーが牧場の色々な作業を代行することで、休日を楽しむ、しっかり休息を取る、また、病院に行ったり、家族との楽しい思い出を作ったり、そんな普通の休日・休息を取ってもらうことができ、健全な酪農経営や後継者不足解消、ひいては小清水町農業の活性化にもつながっていくと考えます。

また、酪農ヘルパーは色々な牧場で勤務しますので、多様な管理ノウハウ・技術や知識を身につける事ができます。自身のスキルアップにもつながり、地域の酪農関係の方と繋がることもできますので、将来的に酪農家として独立したい方にもピッタリな環境です。

私達「小清水町酪農ヘルパー組合」は、小清水町内全戸の酪農家が直接運営している組織です。酪農家さんからの需要は供給を上回っており「酪農ヘルパー」は求められ、頼られている存在です。今後も長期の安定した雇用が可能といえます。

- ○酪農ヘルパー組合の職員として、小清水町酪農を一緒に支えてくれる仲間
- 〇小清水町活性化のために、地域活動に参加してくれる方

・・・を募集いたします!

酪農ヘルパーって何?

酪農ヘルパーは、酪農家の大切なパートナー。なくてはならない存在です。

牛は1日2回の搾乳を必ずしないと病気になってしまいます。365日欠かさず朝・夕の搾乳をする酪農家さんは、具合が悪くても無理をして仕事をしたり、遠くに出かけたりできない現状があります。

「酪農ヘルパー」は、酪農家さんが家族揃って1日完全に休めるよう、牧場で日常作業を代行しサポートをするお仕事です。冠婚葬祭や病気・怪我、お子さんの行事や旅行など、私たちと同じように酪農家さんにもゆっくり休日を取っていただくため、酪農ヘルパーはなくてはならない存在です。

酪農ヘルパーってどんな仕事をするの?

酪農家さんは、牛一頭一頭の状態をよく見て、丁寧にお世話をしています。

牛の状態は変わりやすいので、作業を代行する酪農ヘルパーも、その牧場の方法でお世話をすることがとても重要です。酪農家さんの求める結果になるよう具体的な打合せをし、丁寧に確実に作業を行います。







